

重点事務事業進行管理表

年度	令和4年度	No.	2	進行管理者	健康福祉部長
事務事業名	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業				
事業の概要	<p>「お互いさまサロンの参加者に対する集団支援（ポピュレーションアプローチ）」に係る事業として、以下の6事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 開始前アンケート ② 口腔と栄養に係る一体的な健康教室・相談事業（歯つらつ教室事業） ③ フレイルチェック会事業 ④ 個別相談支援事業 ⑤ 終了後アンケート ⑥ 事業評価会議事業 <p>※①～⑤に掲げる事業について、原則として一体的に行うもの。</p>				
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議（全6回）及び作業部会（全7回）による検討（令和2～3年度） ・令和4年度武蔵村山市高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業におけるポピュレーションアプローチ実施要項及び実施要領の策定（令和3年度） 				
本年度の予算措置	総事業費	714千円		うち 一般財源	0千円
本年度の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活圏域ごとに1か所、計4か所の通いの場において当該事業を実施する。 ・初回から終了までの継続参加者100%を目指す。 ・参加者の口腔機能の維持・改善を図る。 				
上半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事前評価会議の開催（4月） ・開始前アンケート ・歯つらつ事業、フレイル事業、個別相談支援事業の実施（5月～9月） ・終了後アンケート 		実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事前評価会議の開催（4月） ・開始前アンケート ・歯つらつ事業、フレイル事業、個別相談支援事業の実施 南部地区（5月～7月） 北部地区（6月～8月） 西部地区（8月～） ・終了後アンケート
下半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・開始前アンケート ・歯つらつ事業、フレイル事業、個別相談支援事業の実施（10月～12月） ・終了後アンケート ・事後評価会議の開催（令和5年3月） 		実績	<ul style="list-style-type: none"> ・開始前アンケート ・歯つらつ事業、フレイル事業、個別相談支援事業の実施 西部地区（8月～10月） 緑が丘地区（9月～12月） ・終了後アンケート ・事後評価会議の開催（令和5年3月）

中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	<p>計画どおりのスケジュールで事業を進めている。</p> <p>事前評価会議を4月26日に開催し、事業の目的・内容、後期高齢者の歯科保健の現状等について情報共有・意見交換を行った。</p> <p>本年度実施予定の4か所の通いの場のうち、上半期に予定していた2か所について8月26日をもって終了した。</p> <p>今後、事業効果を分析していく。</p>			
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	<p>計画どおりのスケジュールで事業を進めた。</p> <p>事後評価会議を令和5年3月24日に開催し、参加者の口腔機能の維持・改善に係る実績及び分析結果について報告し、事業の次年度の運用方法について検討した。</p> <p>本年度実施予定の4か所の通いの場について、12月14日をもって終了した。</p> <p>初回から終了までの継続参加者については、100%とはならなかったが、高い水準を維持することができた。</p>			
	事業費の実績	総事業費	559千円	うち 一般財源	0千円
	今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度については、日常生活圏域ごとに2か所、計8か所へ通いの場を拡大し、本事業を実施する。 ・ 通いの場へ参加していない高齢者に対するアプローチを検討する。 			

(日本産業規格A列4番)